

Fair Market Value(FMV)リース



FMVリースなら、使用期間に見合ったお支払いで、新しい技術を取り入れながら、総所有コストの削減を支援することができます。

Fair Market Value (FMV)リース

◇FMVリース(残価設定*買取オプション付リース)

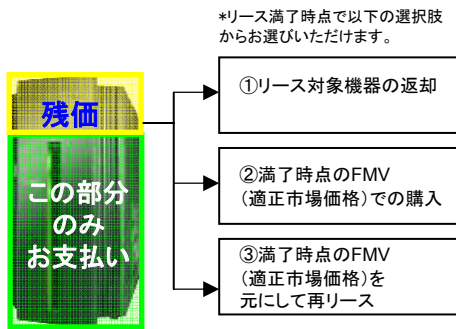
購入金額から将来の適正市場価格(残存価値)を差し引いた金額をベースにリース料を設定するリース・プログラムです。買取や一般的なリースに比べ、安い料金で最新機器をご利用いただけます。

◇FMVリース・プログラム活用のメリット

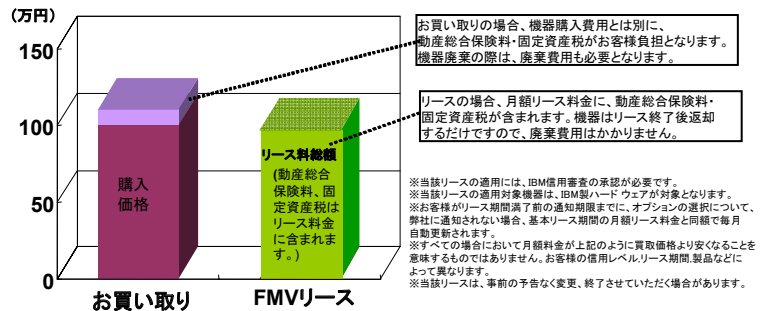
- ・リース期間終了時の残存価値を設定することで、従来より安い価格で最新IBM機器をご利用いただけます。
- ・購入した場合と比べ、機器の老朽化、陳腐化への対応が容易になります。
- ・ご契約条件によっては、オフバランスシートの効果を得られる場合があります。*1

*1 オフバランスシート効果の得られるオペレーティングリースに該当するかどうかは、お客様のご判断によります。

◇FMVリースの場合



◇お買い取り、FMVリースお支払い費用比較(イメージ)



買うよりお得！ FMVリースを利用したIBMの0%リース - 今、必要な機器を特別リース料金でご提供します

最新テクノロジーを持つ、IT機器の導入を検討したいが、予算の制約に課題が…。そんなお悩みをIBMのリース・プログラムが解決します。

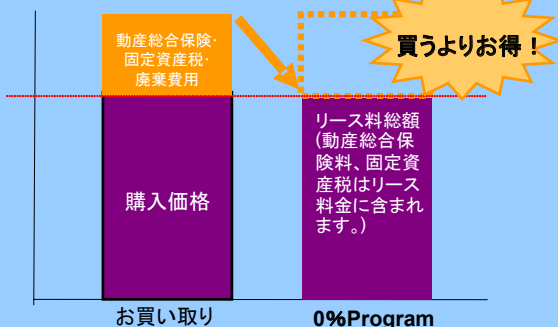
現在の課題

- ・一括購入する予算が不足している
- ・リースにしてもよいが、金利負担はしたくない
- ・総所有コスト(TCO)を少しでも削減しつつ、テクノロジーの陳腐化を回避したい

IBMのリース・プログラムなら

- ・4年間のリース料総額 = “購入金額” の特別リース料金！
- ・金利、手数料、固定資産税、保険料のお客様負担がなし！
- ・使用後は、物件をIBMへご返却いただくだけなので、廃棄にかかわる環境への懸念も解消

【0%プログラム vs 買い取りのリース料総額比較】



【対象製品】

・IBMハードウェア製品(*除く system z) : Power Systems、System x、ハイエンドStorage製品

- ・リース期間:48ヶ月 *リース期間のご要望には応じられません。IBMリース営業担当員にご相談ください。ただし、リース料総額は購入金額と同額とはなりません。
- ・当プログラムの適用にはIBMの事前承認が必要です。
- ・ご提案構成等諸条件により、当プログラムの適用ができない場合もございます。
- 当プログラムは、事前の予告なく変更、終了させていただく場合がございます。
- プログラムの詳細はIBMリース営業担当員にご確認ください。

IBMグローバル・ファイナンス

フリーダイヤル: 0120-47-3301

受付時間: 月曜日～金曜日 9:00-18:00 (土日祝 6/17、12/30-1/3を除く)

<http://www.ibm.com/financing/jp/>

- このカタログの情報は2011年10月現在のものであり、事前の予告なく変更する場合があります。
- IBM、IBMロゴは、International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標です。
- 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

「システムは長く使えばコスト削減できる」とお考えのお客様へ

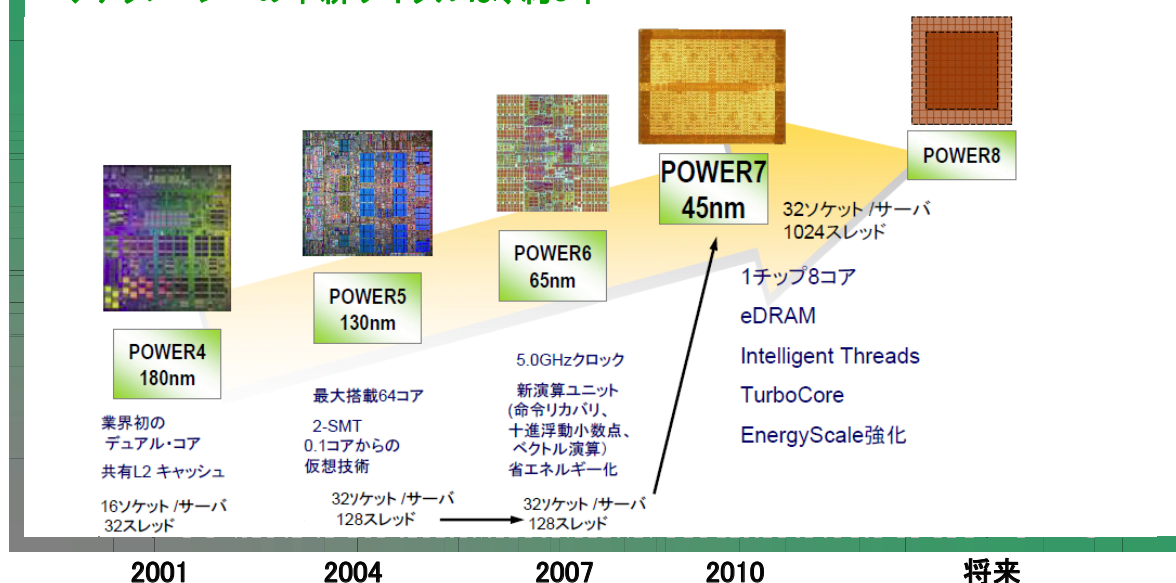
実際には、システムを長く使えば使うほど、保守、管理に要する費用(パッチ導入、サポート、ソフトウェアアップデート、メンテナンスなど)は年々増加しており、多くの企業の懸念事項になっています。

IBMグローバル・ファイナンスは、お客様のIT投資計画と経営計画とのリンクの重要性を考え、戦略的な投資の選別強化、投資とリターンをマッチングし、投資対効果の主要指標を強化するようお客様のビジネスを財務面からサポートします。

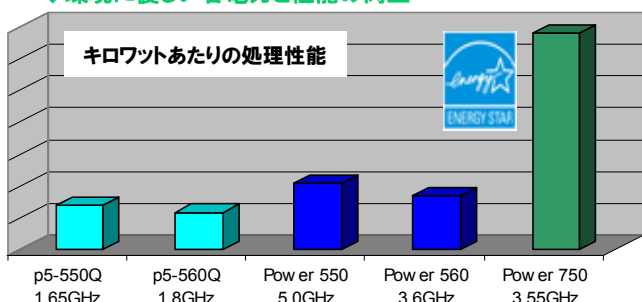
ハードウェアからソフトウェア、サービスまでを対象にしたリース・ファイナンス・ソリューションは、初期費用の支払いを抑え、期待収益に見合う支払計画を策定できると同時に、投資対効果(ROI)の主要指標を強化できます。コスト削減のためのITインフラ投資と、キャッシュ・フロー改善に効果的なソリューションをご提供しております。

サーバーやPCなどの技術は、約3年ごとに革新されています。3~4年ごとに定期的なリースを採用していくことで、より新しく高性能なIT製品に置き換えることができます。

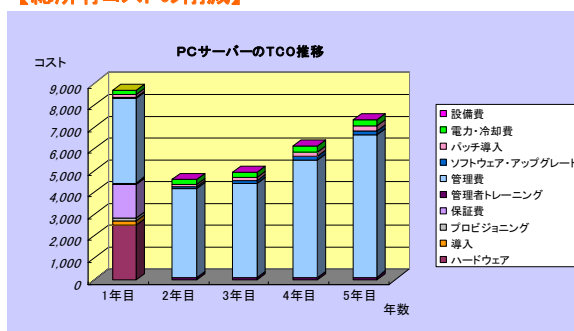
◆テクノロジーの革新サイクルは、約3年



◆環境に優しい省電力と性能の両立



【総所有コストの削減】



【ライフサイクルマネージメントによるコスト削減例】

IT機器は、長く使えば使うほどお得だとお考えではありませんか。米国のIT調査会社Robert Frances Group^{*2}(RFG)によると、PCやPCサーバーは、最適な入替え時期を逃すとむしろ全体のコストが増加すると、分析しています。IT投資がどのような利益を生み出しているか、ライフサイクル全体を通じて、費用対効果を適切に管理することが重要です。

多額の初期費用がかかり、予算取りが困難
古くなった所有IT機器の処分に困る
(新規導入の妨げになる)

社員保有のIT機器、データ状況を管理できず
紛失・盗難などによる機密データ漏洩が心配

IT機器の適正なライフ・サイクル
に合わせた入替の持続が困難
不要IT機器のデータの消去作業に
かかるワークロードが大きい

現在の廃棄方法が、規制・
法律に準拠しているのか
不安

導入

資産管理

入替・廃棄

*2 Robert Frances Groupについて: RFGは、米国のIT調査・コンサルティング会社で、グローバル2000企業のエグゼクティブに対して、IT市場における、実行可能でタイムリーなアドバイス、コンサルティング、調査を提供しています。RFGに関する詳細はwww.rfgonline.comをご覧ください。